

神奈川スポ少だより

編集：神奈川県スポーツ少年団総務広報部会
 発行：（公財）神奈川県スポーツ協会神奈川県スポーツ少年団
 発行者：安倍 正弘（神奈川県スポーツ少年団本部長）
 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 3-1 TEL045(311)0653(代)

- 表彰 ●県本部だより
- 令和6年度競技別交流大会報告
- 市本部だより ●指導者協議会だより
- 令和7年度
活動計画
- 編集後記

スポーツクリ



スポーツ振興くじ助成事業

●● 令和 6 年度神奈川県スポーツ少年団表彰 ●●

今回、昨年度に引き続き県民センターホールにて年の瀬開催2回目となる12月21日に式典を挙行了いたしました。
 リーダー会をはじめとした関係者の皆様のご協力により、受賞者のお一人お一人に丁寧に感謝の気持ちをお伝えすることができました。会場は簡素ながらも、ほのぼのとした温かさとも明るい雰囲気になり、参加者全員で受賞者皆様の日ごろの活動に思いをはせ、拍手を送りました。

優良スポーツ少年団（4団体） **表彰規程 第2条1項** 日本スポーツ少年団登録10年を超え、毎年1回以上体力テストを行い、地域社会や他の団体との連携が積極的に行われ、県・市町または日本スポーツ少年団が行っている行事に積極的に参加し、単位団としての組織が確立し、円滑な運営がなされ活動が活発であり、他の模範となる団体。

少林寺拳法下溝（相模原市） 下中スピリッツ（小田原市）
 成瀬少年野球教室（伊勢原市） 湯河原柔友会（湯河原町）

優良スポーツ少年団指導者（17名） **表彰規程 第2条2項** スポーツ少年団の理念を学んだ登録者で、指導者として10年を超えた活動実績があり他の模範となる者。

田所 和也	千田 千代治	尾崎 昭弘（相模原市）	
江村 雄矢	川角 保志	武笠 徹	崎浜 功 菊池 洋介（藤沢市）
東田 勝	田中 孝直（小田原市）	広川 彰児	重田 篤史（伊勢原市）
奥津 和芳	安波 昭（寒川町）		
鈴木 大三（逗子市）	佐藤 岳史（座間市）	平野 隆（湯河原町）	

役員・スタッフ（4名） **表彰規程 第2条3項** 市町村本部の運営等に携わり、10年を超えた指導育成の実績があり、かつ指導者と同等の知識を有していると市町村本部長が認めた者。

布川 宏（相模原市） 廣川 喜大（小田原市） 藤原 達夫 小塚 紀文（座間市）

日本スポーツ少年団顕彰 **表彰規程 第3条2項** 永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録者。

梅井 和哉（藤沢市） 阿藤 充（座間市）



受賞者の皆さん



受賞者謝辞

一般財団法人少林寺拳法下溝スポーツ少年団支部 尾崎 昭弘

この度は、令和6年神奈川県スポーツ少年団表彰式において、優良スポーツ少年団ならびに指導者として表彰を頂きましたこと大変感謝申し上げます。また、多くの受賞者の方々がいられる中ですが、受賞者を代表いたしまして謝辞を述べさせていただきます。

さて、三つのことを簡単に述べさせていただきます。

一つ目は「日本スポーツ少年団の成果」です。

日本スポーツ少年団は、昭和39年（1964年）のオリンピック東京大会に先立ち、昭和37年（1962年）には「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを！」「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる組織を地域社会の中に！」という理念で発足しました。あれから半世紀の時を越えて、多くの団や指導者が共鳴されて、現在の私たち現役の指導者ならびに団へ受け継がれてきています。その成果が、今年の8月にオリンピックパリ大会とパラリンピックパリ大会で結ばれたなと思いました。オリンピックパリ大会では日本選手団が獲得した金メダルが20個となりました。過去海外でのオリンピック開催では金メダル獲得した数が最高です。またメダル総数も45個となり、こちらも過去海外でのオリンピック開催としては最多数を更新しました。パラリンピックパリ大会では、金メダル14個と前回のパラリンピック東京大会を1つ上回りました。メダル獲得総数も39個になりました。

オリンピックのアスリートの多くは幼少期、スポーツ少年団に所属しています。そこで、スポーツの喜びを十分堪能して、世界で通用する選手へと育っていき、今回のオリンピックパリ大会とパラリンピックパリ大会に繋がったと思います。結果的には、オリンピック、パラリンピックですが、入り口は「スポーツの喜びを」という崇高なスポーツ少年団の理念です。一指導者として今回の賞を頂けたことは大変喜ばしいことと同時に光栄に感じている所です。

二つ目は「プレーヤーズセンタード」です。

今、私は一般財団法人少林寺拳法連盟所属の団で活動をしています。JSPOの公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトを基に、一般財団法人少林寺拳法連盟コーチン

グライトコースで一財連盟公認コーチングアンバサダー取得に向けマインドとスキルを学んでいます。グッドコーチを目指しています。学ぶ中で「プレーヤーズセンタード」の理念を中心に学んでいます。文字通り、プレーヤーを中心におき、プレーヤーの周辺をマネジメントして支援していくことです。本受賞された指導者の皆様は、プレーヤーを第一に考え、そのために団（チーム）をマネジメントしながら結果を残してきてこれ、認められてきた方々だと思います。引き続きプレーヤーをセンターにおいて指導に携わっていきたいと考えます。

さて三つ目最後です。

私が所属している一般財団法人少林寺拳法の言葉の一つ「面授面受」と言うお話をさせて頂き、終わりに致します。少林寺拳法は開祖 宗 道臣という方が大東亜戦争終結後、昭和22年10月25日に香川県仲多度郡多度津町で創始しました。教え、技法、教育システムによって、自信と勇気と行動力と慈悲心もった社会で役立つ人を育てる「人づくりの行」です。日本武道館の中の9つの武道団体の一つです。

この方の遺した言葉が「面授面受」です。面はお面の面、授は授業の授でございます。受は受験の受です。「面、すなわち顔で授け、顔で受ける。」と言う意味でございます。コミュニケーションの大切さを謳った言葉です。

冒頭申し上げました、スポーツの喜びを共有していくには、私は以下のように考えます。今まで通り、プレーヤーをセンターに置き、指導者、プレーヤー双方向が気軽にコミュニケーションができる雰囲気を保っていくことが大切です。

ここにおられる受賞者の皆様も多かれ少なかれコミュニケーションを大切に結果を残されてこられた方々だと思います。

三つの取り留めの無い話でしたが、受賞の謝辞と変えさせていただきます。

それぞれが地元に戻り、今回の受賞を糧に、引き続き日本スポーツ少年団の理念であります「青少年にスポーツの喜びを」を胸に邁進して参ります。

本日は有り難うございました。



役員

■県本部だより

ごあいさつ

公益財団法人神奈川県スポーツ協会理事 神奈川県スポーツ少年団
本部長 安倍 正弘



日頃より、県スポーツ少年団事業に格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして、2024年度県スポーツ少年団事業も、3月末の全国剣道交流大会 in 大分の参加をもちまして滞りなく終了を迎えようとしています。今年度は10月に関東ブロック持ち回りの担当県として「関東ブロックリーダー研修会」をも開催することもできました。本当にありがとうございました。

2023年度からのスポーツ少年団第11次育成5ヵ年計画のジュニア・ユース期スポーツ環境（体制）改革も2年目が終わり、来年度2025年度は中間点に差し掛かります。

☆「スポーツ少年団改革2022」及び「第11次育成5ヵ年計画2023」を確認していきましょう。

- 1 少子化やコロナ・インフルエンザ等による「団員の減少」や「活動の停滞」に対して、単位団は再スタートの工夫（JSPO 地域スポーツクラブの姿も視野に入れて）に取り組めたか。
- 2 スポーツ庁及び文科省から発信された「中学校部活動地域移行」に対して、単位団は受け皿としての取り組みに取りかかれたか。
- 3 「NO!スポハラ」のスローガンのもと、単位団として「ガバナンスコード」を作成できたか。

☆日本スポーツ少年団は、「名称変更」を含め様々な改革を進めています。

日本スポーツ少年団は、現在のジュニア・ユース期のスポーツ環境の大きな変化（歴史的な大転期）を、スポーツ少年団が大切にしてきた理念（スポーツは楽しい）のもと、単位団が組織・運営を再デザイン化していく「大きなチャンス」であると考えています。

I スポーツ少年団は「勝利至上主義を否定」してスポーツ活動に取り組めます。

- ・全国スポーツ少年大会の名称を、2025年度から「JAPN GAMES JUNIOR & YOUTH」と変更して、今まで以上に「アミューズメントへ進化」したプログラムでの大会に取り組めます。
- ・「スポーツはもっとオモシロイ」の理念のもと、大会運営見直しのために、「ジュニア・ユース大会レギュレーション（①出場機会の確保②交流機会の充実③スポーツインテグリティの強化）」を策定し、全国競技別交流大会の名称を変更するとともに、競技一辺倒の大会にならないよう、大会の内容の充実に取り組めます。

II スポーツ少年団は「NO!スポハラ」の徹底に努めます。

- ・単位団は、ガバナンスコードの設定に取り組めます。
- ・単位団は、公認スタートコーチの養成に努めます。（現在10年前と比べると、指導者数は6割減です）
- ・市町スポーツ少年団は単位団指導者・保護者を対象に、暴力行為根絶のための指導者研修会の開催に取り組めます。

最後になりますが、スポーツ少年団の大きな変革に今後も共感し協働していただくとともに、子どもたちの「スポーツによる健全育成」に益々のお力を賜ればとお願いする次第です。

■令和6年度神奈川県スポーツ少年団競技別交流大会報告

全国スポーツ少年団競技別交流大会（神奈川県予選会）

1. 第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会神奈川県会予選会

【期日】令和6年12月7日(土)・8日(日) 【場所】ひらつかサン・ライフアリーナほか 8会場

	男 子 【参加数】16チーム	女 子 【参加数】29チーム
優 勝	北相チェリッシュ(相模原市)	ラビットSC(川崎市)
2 位	横浜バッドジュニア(横浜市)	緑台バレーボールクラブ(伊勢原市)
3 位	湘南台ジュニア(藤沢市) 藤沢スカイ(藤沢市)	アゼリアV.B.C(相模原市) 横浜バッドジュニア(横浜市)

2. 第50回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会兼第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会神奈川県会予選会

【期日】令和6年12月7日(土)

【場所】シンコースポーツ県立武道館 【参加数】17団体(団体戦 10チーム 個人戦 191名)

種 目	優 勝	準 優 勝	3 位	
4年男子	中野 航希(鎌武館)	森 環志(光武館道場)	藤林 美風(光武館道場)	野中 麻陽(剣誠会)
5年男子	雨宮 大悟(光武館道場)	松田修 太 郎(鎌武館)	市原 颯泰(養浩館)	藤 田 尊史(養浩館道場)
6年男子	川地 直斗(鎌武館)	森 瑛志(光武館道場)	川本 伊純(鎌武館)	今村 大和(山桜剣道クラブ)
4年以上 女子	中野 珠希(鎌武館)	赤瀬 陽香(鎌武館)	菰沢 蓮叶(愛川剣道教室)	塚本 円佳(光武館道場)
中学生 男子	筑波 勇太(鎌武館)	北垣 匡彬(久里浜剣友会)	渡部 鉄平(菅原剣士会)	村野 来希(養浩館道場)
中学生 女子	岩佐 果林(愛川剣道教室)	山澤 灯里(久里浜剣友会)	久保田帆南(鎌武館)	佐藤 和美(山桜剣道クラブ)
団体戦	光武館道場(相模原市)	鎌 武 館(川崎市)	愛川剣道教室(愛川町)	養浩館道場(横浜市)

3. 第36回神奈川県スポーツ少年団空手道交流大会

【期日】令和6年12月14日(土) 【場所】シンコースポーツ県立武道館 【参加数】11団体

形の部 【参加数】112名

種 目	優 勝	準 優 勝	3 位
3・4年男子 3級以上	小笠原悠人(日本空手道翔成会)	喜納 悠太(湘南空手道クラブ)	熊澤 壱弥(湘南空手道クラブ) 多田 常(湘南空手道クラブ)
3・4年女子 3級以上	小林茉莉珠(横浜糸東会空手道)		
3・4年男子 6～4級	白井 瑠助(鳳 友 会)	兼平 悠汰(一友会空手道)	岡村 柚輝(一友会空手道) 町田 陶真(葉山町葉山空手道)
3・4年女子 6～4級	小倉 早瑛(一友会空手道)	田邊 凜(葉山町葉山空手道)	
3・4年男子 10～7級	林 哲平(横浜糸東会空手道)	伊藤 壮平(能見台空手塾)	
3・4年女子 10～7級	三戸部 紬(英 友 会)		
5・6年男子 3級以上	酒井 遥人(鳳 友 会)	宮本 駿(横浜糸東会空手道)	岡村 悠央(一友会空手道) 古瀬 景大(湘南空手道クラブ)
5・6年女子 3級以上	高橋 果歩(湘南空手道クラブ)	芹田明日花(葉山町葉山空手道)	野中 詩友(湘南空手道クラブ) 片野 真琴(湘南空手道クラブ)
5・6年男子 6～4級	吉田 翔星(鳳 友 会)	迫田 青(鳳 友 会)	
5・6年女子 6～4級	山野井玲南(横浜糸東会空手道)	稲垣 結衣(湘南正拳クラブ)	寺口 奈那(一友会空手道)
5・6年男子 10～7級	岩橋 志伸(日本空手道翔成会)	荒井貴一朗(英 友 会)	五木田瑛丞(湘南空手道クラブ)
5・6年女子 10～7級	伊藤菜奈子(英 友 会)		

組手の部 【参加数】91名

種 目	優 勝	準 優 勝	3 位	
3・4年 男子 3級以上	馬場 廉太 (鳳 友 会)	小笠原悠人 (日本空手道翔成會)	板垣 羊太 (湘南正拳クラブ)	吉田 湊 (英 友 会)
3・4年 女子 6級以上	小林茉莉珠 (横浜系東会空手道)	田邊 凜 (葉山町葉山空手道)		
3・4年 男子 6～4級	兼平 悠汰 (一友会空手道)	町田 陶真 (葉山町葉山空手道)	小坂 尚義 (葉山町葉山空手道)	宮地 弘明 (葉山町葉山空手道)
3・4年 男子 10～7級	林 哲平 (横浜系東会空手道)	伊藤 壮平 (能見台空手塾)		
5・6年 男子 3級以上	宮本 駿 (横浜系東会空手道)	小林 英琉 (横浜系東会空手道)	宮地 諒 (葉山町葉山空手道)	平 朔弥 (湘南空手道クラブ)
5・6年 女子 3級以上	野中 詩友 (湘南空手道クラブ)	高橋 果歩 (湘南空手道クラブ)		
5・6年 男子 10～4級	迫田 青 (鳳 友 会)	吉田 翔星 (鳳 友 会)		
5・6年 女子 6～4級	寺口 奈那 (一友会空手道)			
5・6年 女子 10～7級	伊藤菜奈子 (英 友 会)			

4. 神奈川県スポーツ少年団サッカー交流大会 (第7回あすなろ杯)

【期日】令和7年2月8日(土)～3月22日(土) 【場所】県立スポーツセンター 競技場2 (人工芝)ほか 【参加数9団体】

1位リーグ	2位リーグ	3位リーグ
さぎぬまSC (川崎市)	星が丘SS (相模原市)	たかとりキッカーズ (横須賀市)
成瀬サッカーA (伊勢原市)	ブラックジャガーズ (厚木市)	馬堀FSルンデ (横須賀市)
荻野SC (厚木市)	百合ヶ丘SS (川崎市)	グランツ梅田 (茅ヶ崎市)

5. 第50回神奈川県スポーツ少年団柔道交流大会

【期日】令和7年2月11日(火祝) 【場所】シンコースポーツ県立武道館 【参加数】10団体

個人戦 【参加数】124名

種 目	優 勝	準 優 勝	3 位	
3年 男子	竹島 大智(長澤武道館)	高梨 惇人(長澤武道館)	宮川ノール(長澤武道館)	石田 尚士(長澤武道館)
4年 男子	富樫 蓮斗(上溝柔道教室)	小野 和輝(上溝柔道教室)	幡野 央人(弥栄JUDO CLUB)	井上 楓生(大沢柔道会)
5年 男子	石田 昊士(長澤武道館)	高田 廉(室田道場)	松本 優樹(室田道場)	小宮 統志(室田道場)
6年 男子	浅井 海磨(上溝柔道教室)	久能 楓馬(上溝柔道教室)	勝山瑛士郎(上溝柔道教室)	舘野仁之介(遠藤道場)
3・4年 女子	渡部ことは(北相模原柔道教室)	杉山 蘭(吉原道場)	藍 杏佳(長澤武道館)	今村 佐子(弥栄JUDO CLUB)
5・6年 女子	渡部なつは(北相模原柔道教室)	松本 莉緒(室田道場)	原田 心美(弥栄JUDO CLUB)	小沢茉莉子(北相模原柔道教室)
中学1・2年 男子	安部 勇馬(長澤武道館)	網島蘭乃介(大沢柔道会)	新井雄汰郎(長澤武道館)	前野 泰聖(上溝柔道教室)
中学3年 男子	小泉 遥人(上溝柔道教室)	中村虎太郎(北相模原柔道教室)	高瀬 碧天(室田道場)	畠山 輝(上溝柔道教室)
中学 女子	幡野 咲菜(弥栄JUDO CLUB)	金子 美優(上溝柔道教室)	今野 夢羅(上溝柔道教室)	田中のぞみ(上溝柔道教室)

団体戦 【参加数】9チーム

種 目	優 勝	準 優 勝	3 位	
団体戦	長澤武道館 (横須賀市)	上溝柔道教室 (相模原市)	大沢柔道会 (相模原市)	遠藤道場 (藤沢市)

市 町 本 部 紹 介 ・ 平 塚 市

平塚市スポーツ少年団本部
本部長

私は小学生では野球をし、中学でバレーボールに出会い、高校時代にクラブチームに所属をしました。昭和61年（1986年）に、長女が地域のスポーツ少年団に入団と同時にバレーボールの育成指導に付き、それを機に、市のスポーツ少年団に関わるようになりました。平成7年（1995年）認定指導員を取得後、常任委員になり、平成10年（1998年）に本部長を拝命しました。現在に至るまで市の団員や指導者のスポーツを支援しながら、県の活動も積極的に支援しております。

平塚市スポーツ少年団は、昭和46年（1971年）に設立され、男子の野球・女子のバレーボール指導からスタートしました。その後もこの恵まれた環境の中で活動続け、空手道、バドミントンなども加わり活動の場を広げてきましたが、ここ数年1単位団あたりの団員数も減ってきており、単位団の存続が難しくなっているのも現状です。また、新規に結成された単位団の継続も難しく、団員の確保と団員の継続が課題となっています。



その課題を克服するひとつの取り組みとして、平成 25 年（2013 年）より箱根駅伝応援企画（1月2日・3日の2日間実施）をスタートしました。

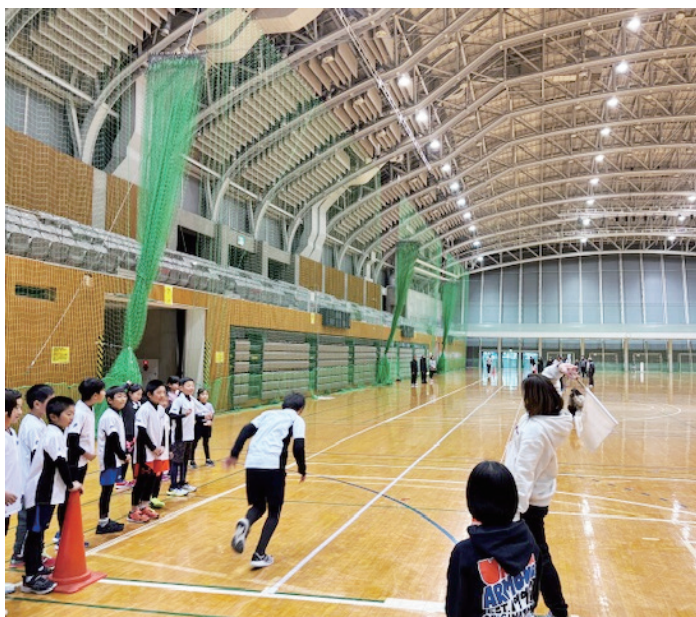
また年始には、ひらつかサン・ライフアリーナにて運動適性テストⅡ（体力測定）を開催し、各団の団員同士の交流、体力維持向上を図っています。広々とした場所で実施することができるため、今後は他市スポーツ少年団と協力しながら、より充実した取り組みをしていきたいと考えています。

湘南ベルマーレひらつかビーチパークでは、令和元年（2019年）11月より、神奈川県スポーツ少年団主催の平塚ビーチフェスティバルが開催されております。講師の方をお呼びしてビーチサッカーやビーチバレーの指導やビーチクリーンと題しゴミ拾いも実施しています。

平塚市は、スポーツ少年団とクラブ連合が存在し団員数が伸び悩んでいます。

また、中学進学と同時に卒団する小学生も多くいます。

中学校の部活動地域展開に係るタイミングなので、お互いに協力して公認指導者を養成することで、小学生が卒業のタイミングで卒団せずに活動を続けていけるような環境づくりをしていけたらと思います。



「メンタルの重要性」を学んだ神奈川県スポーツ少年団研究大会 県指導協事業 相模原で開催

令和7年1月18日（土）、相模原市民会館第二大会議室において、44名の参加をいただき開催することができました。地元、相模原スポーツ協会に多大なるご協力・ご支援をいただき地元スポーツ少年団の指導者並びに保護者の方々のご参加をいただきました。

第一部の講演では、メンタルコーチの柘植陽一郎先生による「子どもの可能性を最大限に引き出す指導」について講演をいただきました。スポーツ少年団をはじめとするジュニア・ユーススポーツの指導で最も大切なもの、それに関わる指導者と保護者のメンタルコミュニケーションづくりであることがお話されました。選手である子どもとのコミュニケーション、とかく大人である指導者は分かっているふりをするのではなく、「そうなんだあ、もう少し話してみてもいいかな」などと子どもの気持ちを引き出すようなコミュニケーションが大切であることが力説されました。

第二部のグループ討議では6グループに分かれ、①指導者・保護者の役割②子どもの居場所づくりの2点について討議を重ねました。討議の盛り上がりを見せ、ある指導者は「競技の違いを超えて論議することで自分の思いについてしっかりと振り返りができた。」と感想を述べていました。

文責：指導協委員長梅井和哉



講演をする柘植先生



熱のこもったグループ討議



グループ発表

■令和7年度 神奈川県スポーツ少年団各種事業日程(予定)

県内交流大会	事業名		開催日	会場
	ビーチスポーツフェスティバル	普及啓発	11/3(月)	ひらつかビーチパーク
	軟式野球交流大会	関東予選	5/18(日)	及川球場(A面・B面)
		関東予選	5/25(日)	通信隊オール泉グラウンド
		関東予選	5/31(土)	(予備)寒川青少年広場(B)
		関東予選	6/7(土)	境川遊水地公園(B)
		関東予選	6/8(日)	相模原ひばり球場
	バレーボール交流大会	関東予選	7/5(土)	小・中・支援学校等体育館
		関東予選	7/6(日)	ひらつかサン・ライフアリーナ
		全国予選	12/6(土)	小・中・支援学校等体育館
		全国予選	12/7(日)	ひらつかサン・ライフアリーナ
	ミニバスケットボール交流大会	関東予選	6/15(日)～7/6(日)	秩父宮記念体育館 他
	バドミントン交流大会	関東予選	6/14(土)	ひらつかサン・ライフアリーナ
		小学生バドミントン連盟事業協力	8/23(土)	県立スポーツセンター アリーナ1
	空手道交流大会	関東予選	5/31(土)	シンコースポーツ県立武道館
		県内交流	12/13(土)	シンコースポーツ県立武道館
	剣道交流大会	全国予選	12/6(土)	シンコースポーツ県立武道館
	柔道交流大会	県内交流	2/11(水)	シンコースポーツ県立武道館
	サッカー(あすなろ杯)	県内交流	2/21(土)	県立スポーツセンター競技場(人工芝)

ブロック交流大会	競技名	開催日	会場
	ブロックスポーツ少年大会	8/1(金)～8/3(日)	山梨県立八ヶ岳少年自然の家
	ブロック競技別交流大会総合開会式	7/25(金)	所沢市・所沢市民体育館(予定)
	軟式野球(ブロック予選)	7/12(土)、7/13(日)	鴻巣市・上谷総合公園野球/加須市・加須きずなスタジアム
	バレーボール	7/26(土)、7/27(日)	川越市・川越運動公園総合体育館
	ミニバスケットボール	7/26(土)、7/27(日)	所沢市・所沢市民体育館(予定)
	バドミントン	7/26(土)、7/27(日)	久喜市・毎日興業アリーナ
	空手道	7/26(土)、7/27(日)	深谷市・深谷ビッグタートル

全国スポーツ少年団交流大会	競技名	開催日	会場
	JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2025 SAGA (リーダーズアクション 2025)	7/31(木)～ 8/3(日)	佐賀県(開会式:佐賀県立名護屋城博物館ホール /主会場:佐賀県波戸岬少年自然の家)
	エンジョイ! 軟式野球フェスティバル 2025	8/8(金)～ 8/11(月)	三重県(三重交通Gスポーツの杜鈴鹿体育館、 津球場公園内野球場、安濃中央総合公園内野球場、 石垣池公園野球場、西野公園野球場)
	エンジョイ!バレーボールフェスティバル 2025	12/25(木)～ 12/28(日)	京都府(島津アリーナ京都〔京都府立体育館〕、 かたおかアリーナ京都、向日市民体育館)
	エンジョイ!剣道フェスティバル 2026	3/27(金)～3/29(日)	富山県(富山県総合体育センター)

※ R7 年度から競技別交流大会の大会名称を変更し実施

指導者養成・研修事業	競技名	開催日	会場
	スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会 【Aコース】	7/1(火)～8/1(金)	オンライン学習
		9/6(土)	集合講習(横浜市内)※オンライン学習修了者のみ
	スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会 【Bコース】	10/1(水)～11/1(土)	オンライン学習
		11/15(土)	集合講習(横浜市内)※オンライン学習修了者のみ
	スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会 【Cコース】	12/10(水)～1/10(金)	オンライン学習
		1/25(日)	集合講習(横浜市内)※オンライン学習修了者のみ
	アクティブチャイルドプログラム(JSPO-ACP) 都道府県普及促進研修会 *JSPO 公認スポーツ指導者更新研修申請予定	9/15(月)	藤沢会場:秋葉台文化体育館
		10/4(土)	横浜会場:横浜市立神大寺小学校
	神奈川県スポーツ指導者研究大会 ※指導者協議会主管 *JSPO 公認スポーツ指導者更新研修申請予定	11/30(日)	かながわ県民センター 2階ホール
	ジュニアリーダースクール	1月～2月	調整中
		8/10(日)	前期研修:県立スポーツ会館
		8/23(土)～8/24(日)	後期研修:愛川ふれあいの村